

臨時休業中の学習サポートシート（理科）

（1）3月の学習内容

《1年生》

- ・教科書 P.202～P.252 「大地の変化」について学習します。

《2年生》

- ・教科書 P.248～P.272 「電流と磁界」について学習します。

（2）家庭学習に関するアドバイス

2月28日（金）に指示した課題への取り組み方

《1・2年共通》

※やり方 何ができて、何ができないのかをはっきりさせましょう。

- ① 自分ので、答えられる問題は解く。

→ **黒**で書く

- ② 書けなかった問題は、教科書やプリントの裏の説明を見て解く。

→ **赤ペン以外の色ペン**を使って書く。

※今回、このような事態になったため授業で行っていない内容がふくまれています。

進級した際に、どうなるのか現段階ではわかりません。教科書やプリントをみて学習を進めてください。

- ③ 教科書を見ても解けなかった問題は、解答をみて解く。

→ **赤ペン**で書く。解説も有効に活用しましょう。

（3）チャレンジ課題（入試問題）

それぞれの学年で、すでに学習した内容が入試問題で出ています。チャレンジしてみましょう。今年の入試問題の一部を抜粋して記載しておきます。

たかが1問ですが、その1問で合否が分かれるのが入試です。少しでも、知識を増やしましょう。

(1) 次の a から f までの文は、**図**の顕微鏡の操作について説明したものである。

このうち、正しい内容を述べている文の組み合わせとして最も適当なものを、下の **ア** から **ク** までのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

- a 低倍率から高倍率にすると、視野は広く、明るくなる。
b 低倍率から高倍率にすると、視野は狭く、暗くなる。
c 観察を行うときは、対物レンズをプレパラートに近づけながらピントを合わせる。
d 観察を行うときは、対物レンズをプレパラートから遠ざけながらピントを合わせる。
e ピントが合ったままの状態でもレボルバーを回して対物レンズを高倍率のものにかえたところ、対物レンズとプレパラートの距離が近くなった。
f ピントが合ったままの状態でもレボルバーを回して対物レンズを高倍率のものにかえたところ、対物レンズとプレパラートの距離が遠くなった。

ア a, c, e

イ a, c, f

ウ a, d, e

エ a, d, f

オ b, c, e

カ b, c, f

キ b, d, e

ク b, d, f

